

健康寿命の地域格差とその要因に関する研究

研究分担者 横山 徹爾 国立保健医療科学院 生涯健康研究部・部長

研究要旨

健康日本21（第二次）の上位目標の一つである、健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の「都道府県格差の縮小」は、中間評価において平成22～28年にかけて改善したことが示された。しかし、健康寿命の都道府県格差が縮小した理由は明らかでなく、対策をさらに推進するためには、格差が生じる要因を明らかにすることが望まれる。昨年度の本分担研究で、都道府県を単位とした生態学的研究を行った結果、健康寿命の都道府県格差は、男性では平均寿命の寄与が大きく、女性では不健康期間の寄与が大きかった。喫煙率は、平均寿命と中等度の負相関を示し、特に男性で強く、喫煙率が高い都道府県では平均寿命が短いのみならず、不健康な状態になってから死亡するまでの期間も短い可能性があった。BMIは男性で平均寿命・健康寿命ともに負相関を示し、歩数は男女ともに平均寿命・健康寿命と正相関を示し、身体活動の差が健康寿命の都道府県格差に寄与している可能性が示唆された。今年度は、こころの状態・悩み・ストレス、睡眠時間、健康のために実行している事柄、検診・健診受診率との関係について検討した。女性では有訴者率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）が短かった。また、女性では、様々な不定愁訴および筋骨格系の有訴率が高いと健康寿命が短く、不健康期間が長かった。通院者率に関しては、男性は死亡に繋がりやすい脳卒中やそのリスク因子である高血圧が、女性では筋骨格系疾患が、それぞれ健康寿命が短いことと相関していた。こころの状態および健康のために実行している事柄の多くの指標も、都道府県別の健康寿命と相関していた。検診・健診受診率が高い都道府県は健康寿命が長かった。健康寿命の都道府県格差を縮小するために、これら関連要因の格差縮小の重要性が示唆された。

A. 目的

健康日本21（第二次）¹⁾では、健康寿命の延伸と健康格差の縮小を上位目標に掲げ、主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防や社会生活機能の維持向上、および社会環境の改善等によってこれを目指すこととしている。このうち、健康格差の縮小については「日常生活に制限のない期間の平均」を指標として「都道府県格差の縮小」を目標としている。健康日本21（第二次）中間評価では、この「日常生活に制限のない期間の平均」を平成22年と28年で比較したところ、全ての都道府県で改善しており、かつ、都道府県格差（最も長い県と短い県の差および都道府県差の標準偏差（＝地域格差指標））も縮小した²⁾。しかし、都道府県格差が縮

小した理由は明らかでなく、健康寿命の地域格差縮小のための対策をさらに推進するためには、地域格差が生じる要因を明らかにする必要がある。

本分担研究では、健康寿命（「日常生活に制限のない期間の平均」、「自分が健康であると自覚している期間の平均」、「日常生活動作が自立している期間の平均」の3指標）を規定している平均寿命および不健康期間（平均寿命と健康寿命の差）と、人口動態統計の死因別死亡、国民生活基礎調査の日常生活影響やこころの状況等、国民健康・栄養調査の食事や生活習慣等との関連を、地域・個人レベルで分析することにより、健康寿命の地域格差が生じている要因を定量的に示し、地域における対策の優先度を

検討する方法を提案することを目的とする。昨年度は、都道府県を単位とした生態学的研究により健康寿命等の都道府県格差に関連している要因を検討した。その結果、健康寿命の都道府県格差は、男性では平均寿命の寄与が大きく、女性では不健康期間の寄与が大きかった。喫煙率は、平均寿命と中等度の負相関を示し、特に男性で強く、喫煙率が高い都道府県では平均寿命が短いのみならず、不健康な状態になってから死亡するまでの期間も短い可能性があった。BMI は男性で平均寿命・健康寿命ともに負相関を示し、歩数は男女ともに平均寿命・健康寿命と正相関を示し、身体活動の差が健康寿命の都道府県格差に寄与している可能性が示唆された。本年度はさらに、有訴者率、通院者率、こころの状態、悩み・ストレス、睡眠時間、健康のために実行している事柄、検診・健診受診状況と、健康寿命等の都道府県差との関連について分析を進めた。

B. 方法

<用いたデータ>

健康寿命・平均寿命

2010年、2013年、2016年の健康寿命（「日常生活に制限のない期間の平均」、「自分が健康であると自覚している期間の平均」、「日常生活動作が自立している期間の平均」）は、厚生労働科学研究「健康寿命および地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」による算定値³⁾を用いた。各年次の平均寿命は「日常生活に制限のない期間の平均」＋「日常生活に制限のある期間の平均」として算出した。また、平均寿命に対する健康な期間（または不健康な期間）の割合も算出して用いた。

影響要因

国民生活基礎調査による以下の指標を、全国を基準とした間接法により年齢調整して用いた。

- ・有訴者率（2010, 2013, 2016年）
最も気になる症状 43 項目と総数。

- ・通院者率（2010, 2013, 2016年）
最も気になる傷病 43 項目と総数。
- ・こころの状態（2013, 2016年）
K6 が 10 点以上の割合。（健康日本 2 1（第二次）で「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合」の指標）
- ・睡眠時間（2013, 2016年）
睡眠時間 6 時間未満の者の割合。
- ・悩みストレス（2013, 2016年）
相談の状況、悩みストレスが自分の病気・介護である者の割合。
- ・健康のために実行している事柄（2013, 2016年）

規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている、うす味のものを食べている、適度に運動をするか身体を動かしている、睡眠を十分にとっている、ストレスをためないようにしている、および何れかをしている者の割合。

- ・検診・健診受診率

過去 1 年間の、がん検診（胃、肺、大腸、乳房、子宮頸）の 40～69 歳（子宮頸がんは 20～69 歳）受診率。健診等の受診率（20 歳以上）。

<分析方法>

男女別に、都道府県別の健康寿命、平均寿命、不健康期間と、上述した影響要因との相関分析（都道府県を単位とした生態学的研究）を行った。複数年の調査データがあるものは、それらの平均値を用いた。なお、地震の影響で 2016 年の国民生活基礎調査が行われなかった熊本県は除き、46 都道府県を分析対象とした。

C. 結果

- ・有訴者率

表 1 A（男性）、表 1 B（女性）に、都道府県別平均寿命・健康寿命・不健康期間と、有訴者率との相関分析の結果を示す。

有訴者率が高い都道府県は、男女ともに不健康な期間、特に「日常生活に制限のある期間の平均」の年数が長い（正相関）という関係が示された。平均寿命に占める割合でみても同様で

あった（なお、健康な期間と不健康な期間の割合それぞれの相関係数は計算原理的に絶対値が同じで符号が逆になる）。

女性では有訴者率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の年数が短い（負相関）が、男性ではあまり相関していない。また、女性では、様々な不定愁訴および筋骨格系の有訴率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）が短く、不健康期間が長かった。

・通院者率

表 2 A（男性）、表 2 B（女性）は同様に、通院者率との相関分析である。

通院者率が高い都道府県は、女性では健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）が短い（負相関）が、男性ではあまり相関していなかった。有訴者率と同様の理由と思われる。

また、女性では、筋骨格系の通院者率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）が短く、不健康期間が長かった。高血圧・脳血管疾患の通院者率が高いと、平均寿命は短かかった。

・こころの状態、健康のために実施している事柄、検診・健診受診率

表 3 A（男性）、表 3 B（女性）上段に示したように、K 6 が 10 点以上、睡眠時間が 6 時間未満、悩み・ストレスがある者の割合が高いほど、健康寿命が短く、不健康期間が長いという、やや強い相関があった。

健康のために実行している事柄（同・中段）では、規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている、適度に運動、何れかをしている者の割合が高いと、健康寿命が長かった。睡眠をとるようにしている者、ストレスをためないようにしている者の割合が高いと、不健康期間が短かった。多くのがん検診で、受診率が高いと健康寿命が長く、不健康期間が短かった。がん検診以外の健診等でも同様だった。

D. 考 察

健康寿命は、平均寿命と不健康期間の差で規定されるため、健康寿命への影響要因を明らかにするためには、平均寿命と不健康期間に分けて分析することが重要と考える。

女性では有訴者率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）が短く、男性ではあまり相関していなかった。昨年度報告した通り⁴⁾、健康寿命の都道府県格差への両者の寄与の程度は男女で異なり、男性では平均寿命の寄与が大きく、女性では不健康期間の寄与が大きい。そのため、女性では死亡に直結しない各症状との関係が強く表れたのかもしれない。特に不定愁訴群でその傾向がみられたことから、その可能性が示唆される。また、通院者率では、男性は死亡に繋がりやすい脳卒中やそのリスク因子である高血圧が、女性では筋骨格系疾患が、それぞれ健康寿命が短いことと相関していたのも、同様の理由と考えられるだろう。

こころの状態等に関して、K 6 の高得点（心理的苦痛が高い）や睡眠不足が、男性は不健康期間が長いこと、女性は健康な期間が短いことと関連しており、また、悩みやストレスがあることと、健康寿命・不健康期間との相関がかなり強いことから、こころの健康の都道府県格差についてより深めた検討が必要であろう。

健康のために実行している事柄では、規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている、適度に運動をするか身体を動かしている、睡眠を十分に取って、ストレスをためないようにしている、および何れかをしている者の割合が高いことと、健康寿命とは望ましい相関が認められており、これらの生活習慣の改善へのさらなる取り組みが、都道府県格差縮小のためにも大切であろう。

がん検診とその他の健診の受診率が高いことも、健康寿命と望ましい相関が認められた。昨年度報告したように、悪性新生物や循環器疾患の標準化死亡比(SMR)が高い都道府県では平均寿命と健康寿命が短く、検診・健診受診率は

都道府県によって差が大きいことから、受診率の格差の縮小も重要な課題だろう。

健康寿命の「都道府県格差」と関連する要因を生態学的研究により検討したが、経時的な分析は十分に行えておらず、2010年、2013年、2016年の健康寿命の「都道府県格差の縮小」の理由分析を深める必要がある。また、生態学的誤謬の可能性もあり、国民生活基礎調査の個票を用いた、個人レベルでの分析を進めることも必要である。

E. 結論

都道府県を単位とした生態学的研究を行い、健康寿命等の都道府県差と関連する要因を調べた。女性では有訴者率が高いと健康寿命（日常生活に制限のない期間の平均）の年数が短い、男性ではあまり相関していなかった。女性では、様々な不定愁訴および筋骨格系の有訴率が高いと健康寿命が短く、不健康期間が長かった。通院者率に関しては、男性は死亡に繋がりやすい脳卒中やそのリスク因子である高血圧が、女性では筋骨格系疾患が、それぞれ健康寿命が短いことと相関していた。こころの状態および健康のために実行している多くの指標も、都道府県別の健康寿命と相関していた。検診・健診受診率が高い都道府県は健康寿命が長かった。健康寿命の都道府県格差を縮小するために、これら関連要因の格差縮小の重要性が示唆された。

<参考文献>

- 1) 厚生労働省告示第四百三十号. 国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針. 平成24年7月10日.
- 2) 厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会. 「健康日本21(第二次)」中間評価報告書. 平成30年9月.

- 3) 橋本修二. 健康寿命の全国推移の算定・評価に関する研究—全国と都道府県の推移—. 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健康寿命および地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究. 平成29年度総括・分担研究報告書(研究代表者:辻一郎). 平成30年3月.
- 4) 横山徹爾. 健康寿命の地域格差とその要因に関する研究. 厚生労働行政推進調査事業費(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)健康日本21(第2次)の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究. 令和元年度総括・分担研究報告書(研究代表者:辻一郎). 令和元年3月.

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

表1A. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、年齢調整有訴者率との単相関(男性)^{※1}

最も気になる症状 ^{※2}	全国の有訴者率(人口千対)	平均寿命	年数						平均寿命に占める割合					
			日常生活に制限の		自分が健康であると自覚して		日常生活動作が自立して		日常生活に制限の		自分が健康であると自覚して		日常生活動作が自立して	
			ない期間の平均	ある期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	ない期間の平均	ある期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均
総数	265.8	0.59	-0.15	0.75	-0.06	0.68	0.53	0.33	-0.73	0.73	-0.64	0.64	-0.27	0.27
熱がある	2.1	-0.04	-0.43	0.35	-0.41	0.40	-0.09	0.28	-0.38	0.38	-0.42	0.42	-0.29	0.29
体がだるい	8.8	0.20	0.02	0.19	0.00	0.21	0.20	0.00	-0.18	0.18	-0.19	0.19	0.02	-0.02
眠れない	4.9	0.41	0.09	0.35	0.06	0.36	0.37	0.21	-0.32	0.32	-0.33	0.33	-0.17	0.17
いらいらしやすい	2.5	0.16	-0.19	0.34	-0.06	0.23	0.11	0.30	-0.34	0.34	-0.22	0.22	-0.29	0.29
もの忘れする	3.0	0.07	-0.10	0.16	-0.10	0.18	-0.02	0.45	-0.16	0.16	-0.18	0.18	-0.45	0.45
頭痛	5.7	0.30	-0.08	0.38	-0.07	0.38	0.31	-0.08	-0.37	0.37	-0.36	0.36	0.11	-0.11
めまい	2.9	-0.18	-0.23	0.02	-0.17	0.00	-0.17	-0.04	0.04	0.04	0.02	0.02	0.02	-0.02
目のかすみ	4.5	0.02	-0.11	0.12	0.04	-0.03	-0.04	0.35	-0.13	0.13	0.03	-0.03	-0.35	0.35
物を見づらい	5.2	0.37	0.11	0.28	0.12	0.25	0.31	0.31	-0.26	0.26	-0.22	0.22	-0.28	0.28
耳なりがする	4.5	0.04	0.08	-0.03	-0.02	0.06	0.00	0.19	0.04	-0.04	0.06	0.06	-0.19	0.19
きこえにくい	4.2	-0.27	-0.30	-0.01	-0.18	-0.08	-0.30	0.19	0.02	0.02	0.06	-0.06	-0.22	0.22
動悸	3.3	-0.15	-0.33	0.14	-0.36	0.23	-0.18	0.13	-0.17	0.17	-0.26	0.26	-0.15	0.15
息切れ	3.7	0.29	0.05	0.26	0.10	0.19	0.28	0.07	-0.24	0.24	-0.17	0.17	-0.04	0.04
前胸部に痛みがある	2.7	-0.14	-0.15	-0.01	-0.15	0.01	-0.15	0.02	0.00	0.00	0.03	0.03	0.04	-0.04
せきやたんが出る	15.4	0.28	-0.20	0.47	-0.15	0.44	0.25	0.17	-0.47	0.47	-0.43	0.43	-0.14	0.14
鼻がつまる・鼻汁が出る	15.5	0.13	0.01	0.13	0.01	0.12	0.12	0.05	-0.12	0.12	-0.11	0.11	-0.04	0.04
ゼイゼイする	2.3	-0.06	-0.02	-0.04	-0.11	0.06	-0.07	0.03	0.04	0.04	0.07	0.07	-0.04	0.04
胃のもたれ・むねやけ	3.7	0.04	-0.06	0.10	0.01	0.04	0.04	0.01	-0.10	0.10	-0.03	0.03	-0.01	0.01
下痢	3.7	0.15	-0.20	0.34	-0.19	0.36	0.13	0.12	-0.35	0.35	-0.36	0.36	-0.10	0.10
便秘	3.7	0.25	0.10	0.17	0.07	0.19	0.21	0.23	-0.15	0.15	-0.17	0.17	-0.20	0.20
食欲不振	0.8	0.45	0.19	0.30	0.22	0.24	0.47	-0.05	-0.27	0.27	-0.19	0.19	-0.10	0.10
腹痛・胃痛	4.4	0.07	0.16	-0.07	0.24	-0.19	0.06	0.06	0.09	-0.09	0.21	-0.21	-0.06	0.06
痔による痛み・出血など	1.8	0.13	0.19	-0.04	0.21	-0.09	0.11	0.11	0.06	0.06	0.11	-0.11	-0.10	0.10
歯が痛い	4.8	0.37	-0.02	0.41	-0.04	0.43	0.35	0.10	-0.39	0.39	-0.41	0.41	-0.06	0.06
歯ぐきのはれ・出血	2.8	0.23	-0.12	0.35	-0.13	0.39	0.19	0.25	-0.35	0.35	-0.37	0.37	-0.23	0.23
かみにくい	1.6	0.11	-0.10	0.20	-0.06	0.18	0.07	0.18	-0.20	0.20	-0.17	0.17	-0.18	0.18
発疹(じんま疹・できものなど)	5.5	0.21	-0.18	0.38	-0.15	0.37	0.22	-0.06	-0.38	0.38	-0.36	0.36	0.08	-0.08
かゆみ(湿疹・水虫など)	9.4	0.43	-0.08	0.52	-0.09	0.54	0.40	0.18	-0.50	0.50	-0.51	0.51	-0.13	0.13
肩こり	13.1	0.25	-0.15	0.40	-0.06	0.32	0.23	0.14	-0.40	0.40	-0.30	0.30	-0.11	0.11
腰痛	38.7	0.31	0.01	0.31	0.02	0.30	0.30	0.04	-0.30	0.30	-0.27	0.27	-0.01	0.01
手足の関節が痛む	14.4	0.31	-0.10	0.42	0.05	0.27	0.27	0.26	-0.41	0.41	-0.24	0.24	-0.23	0.23
手足の動きが悪い	6.0	0.16	-0.03	0.19	0.03	0.13	0.12	0.19	-0.19	0.19	-0.12	0.12	-0.18	0.18
手足のしびれ	9.1	0.25	-0.03	0.29	-0.03	0.29	0.19	0.29	-0.28	0.28	-0.27	0.27	-0.27	0.27
手足が冷える	0.8	-0.22	-0.33	0.07	-0.28	0.07	-0.19	-0.20	0.10	0.10	-0.10	0.10	-0.17	0.17
足のむくみやだるさ	2.6	0.18	0.13	0.07	0.04	0.15	0.13	0.28	-0.06	0.06	-0.13	0.13	-0.27	0.27
尿が出にくい・排尿時痛い	2.6	0.14	-0.10	0.24	-0.05	0.21	0.10	0.23	-0.24	0.24	-0.20	0.20	-0.21	0.21
頻尿(尿の出る回数が多い)	7.0	0.36	0.05	0.33	0.15	0.21	0.34	0.11	-0.30	0.30	-0.18	0.18	-0.08	0.08
尿失禁(尿がもれる)	1.3	0.05	0.03	0.03	0.07	-0.02	-0.01	0.33	-0.02	0.02	-0.02	0.02	-0.32	0.32
月経不順・月経痛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
骨折・ねんざ・脱ぎゅう	6.0	0.55	0.29	0.31	0.39	0.15	0.58	-0.13	-0.27	0.27	-0.09	0.09	-0.18	0.18
切り傷・やけどなどのけが	2.7	0.30	0.06	0.26	0.17	0.13	0.28	0.10	-0.24	0.24	-0.10	0.10	-0.07	0.07
その他	10.7	0.06	-0.33	0.36	-0.32	0.40	0.06	-0.01	-0.38	0.38	-0.42	0.42	0.02	-0.02
不詳	17.6	0.49	0.00	0.51	0.04	0.46	0.42	0.35	-0.49	0.49	-0.43	0.43	-0.31	0.31

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

※1 2013,2016年の各指標の平均値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

※2 各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整

表1B. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、年齢調整有訴者率との単相関(女性)^{※1}

最も気になる症状 ^{※2}	全国の有訴者率 (人口千対)	平均寿命	年数						平均寿命に占める割合					
			日常生活に制限のない		自分が健康であると自覚している		日常生活動作が自立している		日常生活に制限のない		自分が健康であると自覚している		日常生活動作が自立している	
			期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均
総数	337.9	0.37	-0.68	0.75	-0.10	0.33	0.20	0.30	-0.75	0.75	0.30	0.30	-0.28	0.28
熱がある	2.2	0.25	-0.27	0.36	-0.19	0.35	0.10	0.27	-0.35	0.35	0.33	0.33	-0.26	0.26
体がだるい	11.4	0.16	-0.29	0.32	-0.15	0.25	0.18	-0.04	0.32	0.32	0.24	0.24	0.05	-0.05
眠れない	6.7	0.15	-0.27	0.30	-0.31	0.40	-0.02	0.29	0.30	0.30	0.40	0.40	-0.29	0.29
いらいらしやすい	4.4	0.27	-0.17	0.28	0.01	0.16	0.26	0.02	0.27	0.27	0.13	0.13	-0.01	0.01
もの忘れする	4.8	0.15	-0.28	0.30	-0.27	0.36	0.04	0.20	0.31	0.31	0.35	0.35	-0.19	0.19
頭痛	13.3	0.18	0.31	-0.16	-0.03	0.14	0.29	-0.19	0.17	-0.17	0.12	0.12	0.20	-0.20
めまい	6.7	0.07	-0.41	0.37	-0.37	0.41	-0.13	0.34	0.38	0.38	0.41	0.41	-0.34	0.34
目のかすみ	5.9	-0.23	-0.22	0.06	-0.26	0.12	-0.34	0.21	0.08	0.08	0.15	0.15	-0.23	0.23
物を見づらい	5.9	0.10	-0.36	0.35	-0.13	0.19	0.06	0.07	0.36	0.36	0.18	0.18	-0.06	0.06
耳なりがする	4.9	0.33	0.13	0.07	0.17	0.03	0.29	0.06	0.04	0.04	0.00	0.00	-0.04	0.04
きこえにくい	4.6	0.52	-0.06	0.31	0.01	0.31	0.39	0.21	0.29	0.29	0.26	0.26	-0.18	0.18
動悸	4.2	-0.24	-0.24	0.07	-0.30	0.15	-0.28	0.07	0.09	0.09	0.18	0.18	-0.09	0.09
息切れ	2.2	0.21	-0.28	0.34	-0.05	0.18	0.09	0.22	0.34	0.34	0.16	0.16	-0.21	0.21
前胸部に痛みがある	2.4	0.36	-0.20	0.35	0.09	0.13	0.17	0.34	0.33	0.33	0.10	0.10	-0.32	0.32
せきやたんが出る	14.9	0.23	-0.08	0.19	-0.04	0.18	0.16	0.12	0.18	0.18	0.16	0.16	-0.10	0.10
鼻がつまる・鼻汁が出る	14.0	0.02	-0.25	0.21	-0.18	0.18	-0.04	0.09	0.22	0.22	0.19	0.19	-0.10	0.10
ゼイゼイする	2.2	0.10	-0.20	0.22	-0.17	0.23	-0.10	0.36	0.22	0.22	0.23	0.23	-0.36	0.36
胃のたれ・むねやけ	4.4	-0.22	-0.35	0.18	0.07	-0.20	-0.21	-0.01	0.20	0.20	0.18	0.18	0.00	0.00
下痢	2.3	0.04	-0.45	0.39	-0.03	0.05	-0.02	0.12	0.40	0.40	0.05	0.05	-0.12	0.12
便秘	6.7	0.17	-0.09	0.16	-0.12	0.22	0.12	0.08	0.16	0.16	0.21	0.21	-0.07	0.07
食欲不振	0.9	-0.03	-0.21	0.16	-0.27	0.25	-0.05	0.05	0.17	0.17	0.26	0.26	-0.05	0.05
腹痛・胃痛	5.3	-0.29	-0.14	-0.04	-0.04	-0.14	-0.27	-0.04	0.02	-0.02	0.12	0.12	0.02	-0.02
痔による痛み・出血など	0.9	-0.05	-0.12	0.08	-0.09	0.06	-0.08	0.05	0.08	0.08	0.07	0.07	-0.06	0.06
歯が痛い	4.6	-0.03	-0.12	0.09	0.03	-0.05	0.01	-0.07	0.09	0.09	0.05	0.05	0.06	-0.06
歯ぐきのはれ・出血	3.8	0.25	-0.29	0.36	0.22	-0.07	0.10	0.25	0.36	0.36	0.10	0.10	-0.24	0.24
かみにくい	2.2	0.17	-0.11	0.18	0.20	-0.09	0.16	0.01	0.17	0.17	0.11	0.11	0.00	0.00
発疹(じんま疹・できものなど)	6.7	-0.08	-0.09	0.03	0.13	-0.17	-0.06	-0.04	0.04	0.04	0.17	0.17	0.03	-0.03
かゆみ(湿疹・水虫など)	9.4	0.27	-0.10	0.22	0.06	0.11	0.23	0.07	0.21	0.21	0.08	0.08	-0.05	0.05
肩こり	29.4	0.15	-0.43	0.43	-0.15	0.24	0.16	-0.02	0.44	0.44	0.23	0.23	0.03	-0.03
腰痛	42.1	0.13	-0.23	0.26	0.00	0.08	0.09	0.07	0.26	0.26	0.07	0.07	-0.07	0.07
手足の関節が痛む	27.8	0.38	-0.43	0.55	0.03	0.20	0.26	0.21	0.55	0.55	0.17	0.17	-0.19	0.19
手足の動きが悪い	7.7	0.23	-0.37	0.42	-0.28	0.41	0.11	0.20	0.42	0.42	0.40	0.40	-0.18	0.18
手足のしびれ	9.0	0.15	0.01	0.07	0.41	-0.31	0.19	-0.08	0.06	0.06	0.34	0.34	-0.10	0.10
手足が冷える	1.8	-0.19	-0.04	-0.07	0.12	-0.24	-0.20	0.01	0.05	0.05	0.23	0.23	-0.03	0.03
足のむくみやだるさ	6.4	0.23	-0.34	0.40	-0.06	0.20	0.14	0.16	0.40	0.40	0.18	0.18	-0.14	0.14
尿が出にくい・排尿時痛い	0.9	-0.25	0.09	-0.21	-0.03	-0.12	-0.19	-0.12	0.20	0.20	0.10	0.10	-0.10	0.10
頻尿(尿の出る回数が多い)	3.1	-0.08	-0.16	0.09	-0.16	0.11	-0.16	0.14	0.10	0.10	0.12	0.12	-0.15	0.15
尿失禁(尿がもれる)	2.1	0.30	-0.18	0.30	-0.01	0.19	0.17	0.23	0.29	0.29	0.17	0.17	-0.21	0.21
月経不順・月経痛	4.4	0.10	-0.15	0.18	0.15	-0.08	0.04	0.11	0.18	0.18	0.10	0.10	-0.10	0.10
骨折・ねんざ・脱ぎゅう	6.6	0.18	-0.33	0.37	0.10	0.01	0.15	0.06	0.37	0.37	0.01	0.01	-0.05	0.05
切り傷・やけどなどのけが	2.3	-0.05	-0.14	0.08	-0.02	-0.01	-0.16	0.18	0.09	0.09	0.01	0.01	-0.19	0.19
その他	11.9	0.09	-0.23	0.24	0.04	0.02	-0.01	0.19	0.24	0.24	0.01	0.01	-0.18	0.18
不詳	24.4	0.23	-0.29	0.35	0.15	0.00	0.07	0.28	0.35	0.35	0.03	0.03	-0.27	0.27

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

※1 2013,2016年の各指標の平均値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

※2 各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整

表2A. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、年齢調整通院者率との単相関(男性)^{※1}

最も気になる傷病 ^{※2}	全国の通院者率(人口対)	平均寿命	年数						平均寿命に占める割合					
			日常生活に制限のない		自分が健康であると自覚している		日常生活動作が自立している		日常生活に制限のない		自分が健康であると自覚している		日常生活動作が自立している	
			期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均	期間の平均
総数	354.2	0.13	-0.16	0.28	0.01	0.13	0.11	0.10	-0.28	0.28	-0.12	0.12	-0.09	0.09
糖尿病	34.1	-0.16	-0.17	-0.01	-0.17	0.01	-0.16	0.01	0.00	0.00	0.03	0.03	-0.03	0.03
肥満症	0.9	0.21	-0.09	0.30	-0.11	0.34	0.19	0.13	-0.29	0.29	-0.33	0.33	-0.10	0.10
脂質異常症(高コレステロール血症等)	9.8	0.20	0.03	0.19	0.02	0.19	0.18	0.15	-0.17	0.17	-0.17	0.17	-0.13	0.13
甲状腺の病気	1.8	0.15	-0.06	0.21	-0.09	0.25	0.14	0.08	-0.21	0.21	-0.25	0.25	-0.07	0.07
うつ病やその他のこころの病気	10.4	0.10	-0.25	0.33	-0.24	0.37	0.06	0.24	-0.34	0.34	-0.37	0.37	-0.23	0.23
認知症	2.6	0.45	0.12	0.36	0.19	0.26	0.43	0.14	-0.33	0.33	-0.22	0.22	-0.10	0.10
パーキンソン病	1.3	0.02	-0.10	0.11	-0.05	0.08	0.05	-0.13	-0.12	0.12	-0.08	0.08	0.14	-0.14
その他の神経の病気(神経痛・麻痺等)	3.5	0.04	-0.14	0.17	0.01	0.03	0.02	0.13	-0.18	0.18	-0.03	0.03	-0.13	0.13
眼の病気	12.2	0.07	0.06	0.01	0.11	-0.04	0.04	0.15	-0.01	0.01	0.05	-0.05	-0.14	0.14
耳の病気	3.4	-0.15	-0.38	0.19	-0.28	0.15	-0.15	0.03	-0.22	0.22	-0.17	0.17	-0.05	0.05
高血圧症	59.0	-0.51	0.02	-0.55	0.09	-0.63	-0.49	-0.12	0.53	-0.53	0.60	-0.60	0.07	-0.07
脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	8.8	-0.50	-0.27	-0.29	-0.30	-0.21	-0.51	-0.01	0.24	-0.24	0.16	-0.16	-0.04	0.04
狭心症・心筋梗塞	13.2	0.12	0.10	0.03	0.11	0.01	0.07	0.25	-0.02	0.02	0.01	-0.01	-0.24	0.24
その他の循環器系の病気	10.1	-0.02	-0.17	0.13	-0.11	0.09	-0.04	0.09	-0.14	0.14	-0.10	0.10	-0.09	0.09
急性鼻咽頭炎(かぜ)	2.3	-0.04	-0.05	0.00	-0.04	0.00	-0.04	-0.02	0.01	0.01	-0.01	0.01	0.02	-0.02
アレルギー性鼻炎	7.6	-0.07	0.13	-0.19	0.05	-0.13	-0.03	-0.20	0.20	-0.20	0.13	-0.13	0.19	-0.19
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	1.4	0.46	0.20	0.30	0.24	0.21	0.45	0.06	-0.26	0.26	-0.17	0.17	-0.02	0.02
喘息	6.7	-0.12	-0.03	-0.09	-0.09	-0.02	-0.10	-0.11	0.08	-0.08	0.01	-0.01	0.10	-0.10
その他の呼吸器系の病気	5.7	0.33	0.15	0.21	0.13	0.20	0.37	-0.19	-0.18	0.18	-0.17	0.17	0.23	-0.23
胃・十二指腸の病気	6.8	-0.34	-0.32	-0.07	-0.18	-0.16	-0.32	-0.10	0.03	-0.03	0.13	-0.13	0.07	-0.07
肝臓・胆のうの病気	5.0	-0.10	-0.44	0.29	-0.49	0.42	-0.10	-0.01	-0.33	0.33	-0.45	0.45	0.00	0.00
その他の消化器系の病気	6.3	0.21	-0.14	0.34	0.02	0.19	0.22	-0.07	-0.34	0.34	-0.18	0.18	0.09	-0.09
歯の病気	21.5	0.30	0.19	0.15	0.11	0.19	0.31	-0.05	-0.12	0.12	-0.17	0.17	0.08	-0.08
アトピー性皮膚炎	7.1	0.50	0.17	0.37	0.19	0.32	0.47	0.17	-0.34	0.34	-0.28	0.28	-0.12	0.12
その他の皮膚の病気	8.5	0.08	-0.05	0.13	-0.04	0.12	0.06	0.08	-0.12	0.12	-0.12	0.12	-0.07	0.07
痛風	5.9	-0.13	-0.12	-0.03	-0.05	-0.08	-0.17	0.21	0.01	-0.01	0.07	-0.07	-0.23	0.23
関節リウマチ	1.8	0.19	-0.04	0.23	0.03	0.16	0.19	-0.02	-0.23	0.23	-0.14	0.14	0.03	-0.03
関節症	6.1	0.31	0.00	0.32	0.16	0.15	0.29	0.12	-0.31	0.31	-0.12	0.12	-0.09	0.09
肩こり症	4.6	0.29	-0.15	0.43	-0.02	0.32	0.26	0.14	-0.43	0.43	-0.30	0.30	-0.12	0.12
腰痛症	20.7	0.30	-0.10	0.40	-0.07	0.38	0.28	0.10	-0.39	0.39	-0.36	0.36	-0.07	0.07
骨粗しょう症	0.4	0.39	0.23	0.20	0.15	0.25	0.42	-0.14	-0.17	0.17	-0.21	0.21	0.18	-0.18
腎臓の病気	6.8	0.13	-0.01	0.14	-0.02	0.15	0.15	-0.15	-0.14	0.14	-0.14	0.14	0.16	-0.16
前立腺肥大症	9.1	-0.1	0.1	-0.2	0.2	-0.3	0.0	-0.3	0.2	-0.2	0.3	-0.3	0.3	-0.3
閉経前又は閉経後障害(更年期障害等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
骨折	3.2	0.22	0.07	0.17	0.19	0.03	0.27	-0.22	-0.15	0.15	0.00	0.00	0.25	-0.25
骨折以外のけが・やけど	4.5	0.33	0.19	0.18	0.28	0.05	0.35	-0.08	-0.15	0.15	0.01	0.01	0.11	-0.11
貧血・血液の病気	1.4	0.12	-0.12	0.23	-0.11	0.24	0.08	0.21	-0.23	0.23	-0.24	0.24	-0.20	0.20
悪性新生物(がん)	5.7	0.22	-0.24	0.45	-0.17	0.41	0.18	0.20	-0.45	0.45	-0.40	0.40	-0.18	0.18
妊婦・産婦(切迫流産、前置胎盤等)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不妊症	0.0	0.01	-0.10	0.10	-0.12	0.14	-0.04	0.28	-0.11	0.11	-0.14	0.14	-0.28	0.28
その他	12.8	0.08	-0.21	0.27	-0.09	0.18	0.05	0.13	-0.28	0.28	-0.17	0.17	-0.12	0.12
不明	0.9	0.25	0.12	0.15	0.11	0.14	0.23	0.11	-0.13	0.13	-0.12	0.12	-0.09	0.09
不詳	20.5	0.48	0.18	0.34	0.27	0.20	0.44	0.22	-0.30	0.30	-0.16	0.16	-0.17	0.17

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

※1 2013,2016年の各指標の平均値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

※2 各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整

表2B. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、年齢調整通院者率との単相関(女性)^{※1}

最も気になる傷病 ^{※2}	全国の通院者率(人口千対)	平均寿命	年数						平均寿命に占める割合					
			日常生活に制限の		自分が健康であると自覚して		日常生活動作が自立して		日常生活に制限の		自分が健康であると自覚して		日常生活動作が自立して	
			ない期間の平均	ある期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	ない期間の平均	ある期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均
総数	397.4	-0.15	-0.44	0.28	-0.13	0.04	-0.19	0.08	-0.31	0.31	-0.06	0.06	-0.09	0.09
糖尿病	20.5	-0.29	-0.14	-0.04	-0.08	-0.10	-0.28	-0.01	0.02	-0.02	0.07	-0.07	0.00	0.00
肥満症	0.9	0.20	0.03	0.08	0.08	0.04	0.04	0.29	-0.07	0.07	-0.02	0.02	-0.28	0.28
脂質異常症(高コレステロール血症等)	17.7	0.27	-0.01	0.15	0.19	-0.02	0.24	0.04	-0.13	0.13	0.05	-0.05	-0.02	0.02
甲状腺の病気	8.4	-0.02	-0.10	0.07	-0.07	0.05	-0.06	0.07	-0.08	0.08	-0.06	0.06	-0.07	0.07
うつ病やその他のこころの病気	13.1	-0.03	-0.19	0.14	-0.40	0.37	-0.04	0.02	-0.15	0.15	-0.39	0.39	-0.02	0.02
認知症	4.9	0.27	-0.28	0.37	-0.14	0.30	0.11	0.28	-0.36	0.36	-0.28	0.28	-0.27	0.27
パーキンソン病	1.4	-0.04	-0.17	0.12	-0.03	0.01	-0.09	0.09	-0.13	0.13	-0.01	0.01	-0.09	0.09
その他の神経の病気(神経痛・麻痺等)	3.8	0.31	-0.15	0.28	0.03	0.16	0.18	0.23	-0.27	0.27	-0.13	0.13	-0.21	0.21
眼の病気	17.6	-0.31	-0.06	-0.12	-0.13	-0.07	-0.31	0.01	0.10	-0.10	0.03	-0.03	-0.03	0.03
耳の病気	4.6	0.01	-0.22	0.18	-0.16	0.16	0.02	-0.01	-0.19	0.19	-0.17	0.17	0.01	-0.01
高血圧症	57.1	-0.39	0.27	-0.42	-0.03	-0.21	-0.31	-0.14	0.41	-0.41	0.18	-0.18	0.11	-0.11
脳卒中(脳出血、脳梗塞等)	5.1	-0.23	0.00	-0.12	-0.26	0.12	-0.15	-0.14	0.10	-0.10	-0.14	0.14	0.12	-0.12
狭心症・心筋梗塞	6.7	-0.09	-0.09	0.03	-0.21	0.15	-0.15	0.12	-0.03	0.03	-0.16	0.16	-0.13	0.13
その他の循環器系の病気	8.3	-0.27	-0.25	0.07	-0.14	-0.03	-0.28	0.02	-0.09	0.09	0.00	0.00	-0.04	0.04
急性鼻咽頭炎(かぜ)	2.8	-0.17	-0.10	-0.01	-0.05	-0.05	-0.12	-0.08	0.00	0.00	0.04	-0.04	0.07	-0.07
アレルギー性鼻炎	7.6	0.07	-0.16	0.17	-0.12	0.16	0.11	-0.08	-0.17	0.17	-0.16	0.16	0.08	-0.08
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.3	-0.13	0.01	-0.08	0.08	-0.16	-0.09	-0.06	0.07	-0.07	0.15	-0.15	0.06	-0.06
喘息	7.1	0.25	-0.23	0.32	-0.14	0.29	0.18	0.13	-0.31	0.31	-0.27	0.27	-0.12	0.12
その他の呼吸器系の病気	4.2	0.17	-0.01	0.10	0.11	-0.01	0.33	-0.29	-0.09	0.09	0.03	-0.03	0.30	-0.30
胃・十二指腸の病気	6.2	-0.34	-0.24	0.02	-0.12	-0.10	-0.28	-0.10	-0.05	0.05	0.06	-0.06	0.08	-0.08
肝臓・胆のうの病気	4.2	-0.02	-0.33	0.26	-0.40	0.38	0.11	-0.24	-0.27	0.27	-0.40	0.40	0.24	-0.24
その他の消化器系の病気	5.2	-0.07	-0.21	0.14	-0.04	-0.01	-0.06	-0.01	-0.15	0.15	0.00	0.00	0.01	-0.01
歯の病気	27.2	-0.02	-0.10	0.07	0.11	-0.12	0.07	-0.16	-0.08	0.08	0.12	-0.12	0.16	-0.16
アトピー性皮膚炎	6.0	0.33	-0.17	0.31	0.06	0.14	0.25	0.14	-0.29	0.29	-0.11	0.11	-0.11	0.11
その他の皮膚の病気	10.0	-0.29	0.14	-0.27	0.23	-0.40	-0.29	-0.01	0.26	-0.26	0.38	-0.38	0.01	-0.01
痛風	0.2	0.04	0.07	-0.04	0.06	-0.04	-0.08	0.20	0.04	-0.04	0.04	-0.04	0.20	-0.20
関節リウマチ	6.4	-0.02	-0.26	0.21	-0.22	0.20	0.03	-0.08	-0.22	0.22	-0.21	0.21	0.08	-0.08
関節症	14.8	0.26	-0.50	0.54	-0.14	0.29	0.19	0.11	-0.55	0.55	-0.28	0.28	-0.10	0.10
肩こり症	12.0	0.06	-0.50	0.44	-0.19	0.22	0.01	0.09	-0.46	0.46	-0.22	0.22	-0.09	0.09
腰痛症	27.4	0.14	-0.42	0.41	-0.02	0.10	0.05	0.16	-0.42	0.42	-0.09	0.09	-0.15	0.15
骨粗しょう症	8.6	-0.01	0.17	-0.15	0.13	-0.13	-0.17	0.30	0.15	-0.15	0.14	-0.14	0.31	-0.31
腎臓の病気	4.2	0.22	-0.03	0.14	-0.11	0.25	0.15	0.12	-0.13	0.13	-0.23	0.23	-0.11	0.11
前立腺肥大症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
閉経期又は閉経後障害(更年期障害等)	1.7	0.00	0.01	-0.01	0.02	-0.02	-0.06	0.10	0.01	-0.01	0.02	-0.02	-0.11	0.11
骨折	4.2	-0.01	-0.36	0.29	-0.13	0.12	0.03	-0.08	-0.30	0.30	-0.13	0.13	0.08	-0.08
骨折以外のけが・やけど	4.4	0.01	0.11	-0.08	0.37	-0.36	0.05	-0.07	0.09	-0.09	0.37	-0.37	0.07	-0.07
貧血・血液の病気	3.7	0.12	0.21	-0.11	0.14	-0.07	0.05	0.13	0.12	-0.12	0.08	-0.08	-0.12	0.12
悪性新生物(がん)	7.3	0.05	-0.34	0.30	-0.23	0.25	0.04	0.01	-0.31	0.31	-0.25	0.25	0.01	-0.01
妊娠・産褥(切迫流産、前置胎盤等)	2.5	-0.09	0.12	-0.14	-0.30	0.24	0.03	-0.20	0.14	-0.14	-0.26	0.26	0.20	-0.20
不妊症	1.5	0.05	0.10	-0.06	0.23	-0.19	0.05	-0.01	0.06	-0.06	0.21	-0.21	0.01	-0.01
その他	21.4	-0.03	-0.24	0.18	-0.03	0.01	-0.11	0.16	-0.19	0.19	-0.02	0.02	-0.16	0.16
不明	1.1	-0.04	-0.05	0.02	-0.10	0.07	-0.05	0.00	-0.02	0.02	-0.07	0.07	0.01	-0.01
不詳	25.1	0.08	-0.15	0.16	0.18	-0.13	-0.01	0.16	-0.16	0.16	0.14	-0.14	-0.16	0.16

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

^{※1} 2013,2016年の各指標の平均値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

^{※2} 各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整

表3A. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、こころの状態、健康のために気をつけていること、検診・健診受診率(全て年齢調整値)との単相関(男性)※1

こころの状態	平均寿命						平均寿命に占める割合																					
	平均寿命		日常生活に制限のない期間の平均		自分が健康であると自覚している期間の平均		日常生活動作が自立している期間の平均		日常生活に制限のない期間の平均		自分が健康であると自覚している期間の平均		日常生活動作が自立している期間の平均		日常生活に制限のない期間の平均		自分が健康であると自覚している期間の平均		日常生活動作が自立している期間の平均									
	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ	数値	棒グラフ								
心の状態K6≥10	0.18	↑	-0.24	↓	0.40	↑	-0.22	↓	0.42	↑	0.39	↑	0.16	↑	0.10	↑	-0.41	↓	0.41	↑	-0.42	↓	0.19	↑	-0.08	↓	0.08	↑
睡眠時間<6時間	0.51	↑	0.11	↑	0.44	↑	0.10	↑	0.42	↑	0.15	↑	0.49	↑	0.12	↑	-0.41	↓	0.41	↑	-0.38	↓	0.26	↑	-0.07	↓	0.07	↑
悩みストレスあり相談できない	-0.03	↓	-0.09	↓	0.05	↑	-0.10	↓	0.08	↑	0.15	↑	-0.01	↓	-0.11	↓	-0.06	↓	0.06	↑	-0.08	↓	0.02	↑	0.11	↑	-0.11	↓
悩みストレスなし相談不要	0.22	↑	0.07	↑	0.17	↑	0.02	↑	0.21	↑	0.34	↑	0.19	↑	0.17	↑	-0.16	↓	0.16	↑	-0.19	↓	0.05	↑	-0.15	↓	0.15	↑
悩みストレスあり	0.55	↑	-0.12	↓	0.68	↑	-0.03	↓	0.60	↑	0.21	↑	0.48	↑	0.38	↑	-0.66	↓	0.66	↑	-0.56	↓	0.13	↑	-0.33	↓	0.33	↑
悩みストレス自分の病気・介護	0.37	↑	-0.31	↓	0.67	↑	-0.20	↓	0.60	↑	-0.20	↓	0.30	↑	0.41	↑	-0.67	↓	0.67	↑	-0.58	↓	0.07	↑	-0.38	↓	0.38	↑
健康のために実行																												
規則正しく朝・昼・夕食	0.26	↑	0.32	↑	-0.02	↓	0.39	↑	-0.15	↓	0.31	↑	0.31	↑	-0.24	↓	0.05	↑	-0.05	↓	0.19	↑	0.19	↑	0.27	↑	-0.27	↓
うす味	-0.10	↓	0.03	↑	-0.13	↓	0.15	↑	-0.26	↓	-0.14	↓	-0.14	↓	0.20	↑	0.13	↑	-0.13	↓	0.26	↑	-0.02	↓	-0.21	↓	0.21	↑
適度に運動	0.41	↑	0.29	↑	0.17	↑	0.34	↑	0.07	↑	0.40	↑	0.40	↑	0.10	↑	-0.13	↓	0.13	↑	-0.02	↓	0.13	↑	-0.05	↓	0.05	↑
睡眠	-0.30	↓	0.14	↑	-0.44	↓	0.21	↑	-0.54	↓	-0.27	↓	-0.27	↓	-0.21	↓	0.44	↑	-0.44	↓	0.53	↑	-0.53	↓	0.18	↑	-0.18	↓
ストレスためない	-0.04	↓	0.30	↑	-0.31	↓	0.38	↑	-0.45	↓	-0.02	↓	-0.02	↓	-0.10	↓	0.33	↑	-0.33	↓	0.47	↑	-0.47	↓	0.09	↑	-0.09	↓
何かしている	0.58	↑	0.52	↑	0.13	↑	0.65	↑	-0.10	↓	0.57	↑	0.57	↑	0.03	↑	-0.07	↓	0.07	↑	0.18	↑	-0.18	↓	0.03	↑	-0.03	↓
検診・健診																												
胃がん検診	0.09	↑	0.30	↑	-0.17	↓	0.35	↑	-0.28	↓	0.10	↑	0.10	↑	-0.01	↓	0.19	↑	-0.19	↓	0.31	↑	-0.31	↓	0.02	↑	-0.02	↓
肺がん検診	0.02	↑	0.34	↑	-0.29	↓	0.37	↑	-0.37	↓	0.04	↑	0.04	↑	-0.13	↓	0.31	↑	-0.31	↓	0.39	↑	-0.39	↓	0.13	↑	-0.13	↓
大腸がん検診	0.11	↑	0.30	↑	-0.15	↓	0.38	↑	-0.29	↓	0.12	↑	0.12	↑	-0.04	↓	0.18	↑	-0.18	↓	0.32	↑	-0.32	↓	0.06	↑	-0.06	↓
乳がん検診																												
子宮頸がん検診																												
子宫颈癌検診																												
健診等	0.28	↑	0.46	↑	-0.12	↓	0.46	↑	-0.20	↓	0.30	↑	0.30	↑	-0.07	↓	0.16	↑	-0.16	↓	0.24	↑	-0.24	↓	0.10	↑	-0.10	↓
人間ドック	0.35	↑	0.37	↑	0.03	↑	0.39	↑	-0.05	↓	0.30	↑	0.30	↑	0.28	↑	0.01	↑	-0.01	↓	0.10	↑	-0.10	↓	-0.25	↓	0.25	↑

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

※1 「こころの状態」と「健康のため気をつけていること」は2013, 2016年の平均値、「検診・健診」は2016年の値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

※2 各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整

表3B. 都道府県別、平均寿命、日常生活に制限のない期間の平均、自分が健康であると自覚している期間の平均、日常生活動作が自立している期間の平均と、こころの状態、健康のために気をつけていること、検診・健診受診率(全て年齢調整値)との単相関(女性)※1

こころの状態	平均寿命	年数																
		日常生活に制限のない期間の平均				自分が健康であると自覚している期間の平均				日常生活動作が自立している期間の平均								
		ない期間の平均	ある期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均	いる期間の平均	いない期間の平均					
心の状態K6≥10	-0.22	0.30	0.13	-0.16	0.02	-0.31	0.05	0.16	0.02	-0.31	0.05	0.16	-0.15	0.15	-0.05	0.05	0.18	
睡眠時間<6時間	0.15	0.32	0.34	0.01	0.08	0.12	0.05	0.05	0.08	0.04	0.07	0.04	-0.34	0.07	-0.07	0.04	0.04	
悩みストレスあり相談できない	-0.20	-0.21	0.07	-0.31	0.18	-0.22	0.03	0.03	0.18	-0.22	-0.22	0.03	-0.09	0.09	-0.21	0.04	0.04	
悩みストレスなし相談不要	-0.16	-0.10	0.00	-0.01	-0.09	-0.34	0.32	0.32	-0.09	-0.34	0.32	0.32	-0.01	0.01	0.08	0.34	0.34	
悩みストレスあり	0.36	-0.61	0.69	-0.18	0.40	0.15	0.38	0.38	0.40	0.15	0.38	0.38	-0.69	0.69	-0.38	0.36	0.36	
悩みストレス自分の病氣・介護健康のために実行	0.28	-0.69	0.71	-0.35	0.52	0.15	0.22	0.22	0.52	0.15	0.22	0.22	-0.72	0.72	-0.50	0.21	0.21	
規則正しく朝・昼・夕食	0.26	0.23	-0.05	0.39	-0.22	0.38	-0.23	-0.23	-0.22	0.38	-0.23	-0.23	0.07	-0.07	0.26	0.25	-0.25	
うす味	0.23	-0.09	0.19	0.07	0.07	0.04	0.33	0.33	0.07	0.04	0.33	0.33	-0.18	0.18	-0.05	0.32	0.32	
適度に運動	0.26	0.03	0.11	0.38	-0.22	0.24	0.02	0.02	-0.22	0.24	0.02	0.02	-0.09	0.09	0.26	0.00	0.00	
睡眠	0.10	0.46	-0.32	0.34	-0.27	0.12	-0.04	-0.04	-0.27	0.12	-0.04	-0.04	0.34	-0.34	0.29	0.05	-0.05	
ストレスためない	0.16	0.28	-0.14	0.32	-0.22	0.15	0.02	0.02	-0.22	0.15	0.02	0.02	0.16	-0.16	0.24	-0.01	0.01	
何かしている	0.39	0.06	0.16	0.51	-0.26	0.41	-0.03	-0.03	-0.26	0.41	-0.03	-0.03	-0.14	0.14	0.31	0.06	-0.06	
検診・健診																		
胃がん検診	0.09	0.34	-0.23	0.23	-0.17	0.12	-0.06	-0.06	-0.17	0.12	-0.06	-0.06	0.25	-0.25	0.19	0.06	-0.06	
肺がん検診	0.04	0.50	-0.39	0.29	-0.26	0.13	-0.17	-0.17	-0.26	0.13	-0.17	-0.17	0.41	-0.41	0.28	0.18	-0.18	
大腸がん検診	0.07	0.31	-0.21	0.36	-0.32	0.09	-0.03	-0.03	-0.32	0.09	-0.03	-0.03	0.23	-0.23	0.33	0.04	-0.04	
乳がん検診	0.17	0.44	-0.27	0.49	-0.38	0.19	-0.03	-0.03	-0.38	0.19	-0.03	-0.03	0.29	-0.29	0.41	0.04	-0.04	
子宮頸がん検診	0.17	0.37	-0.21	0.36	-0.25	0.17	-0.01	-0.01	-0.25	0.17	-0.01	-0.01	0.23	-0.23	0.27	0.02	-0.02	
健診等	0.19	0.41	-0.24	0.36	-0.24	0.24	-0.10	-0.10	-0.24	0.24	-0.10	-0.10	0.26	-0.26	0.27	0.11	-0.11	
人間ドック	0.27	0.24	-0.05	0.32	-0.15	0.09	0.33	0.33	-0.15	0.09	0.33	0.33	0.07	-0.07	0.19	-0.31	0.31	

相関係数の絶対値が0.29以上で有意(p<0.05)

※1「こころの状態」と「健康のため気をつけていること」は2013, 2016年の平均値、「検診・健診」は2016年の値を用いて46都道府県間で相関係数を計算した生態学的研究

※2各年次の全国を基準とした間接法により年齢調整